

NEWS RELEASE

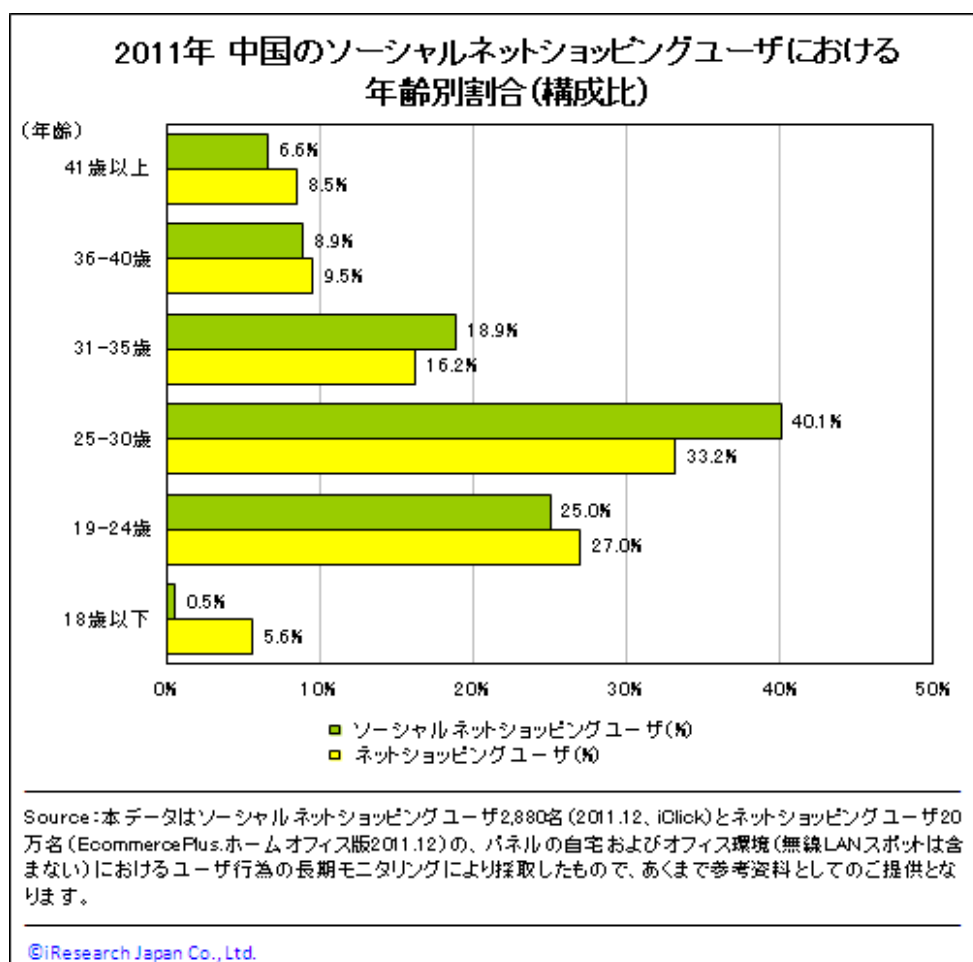
「中国のソーシャルコマースに関する報告書 (2011年)」 -ユーザ属性および使用習慣の分析- の日本語版を発行

中国国内におけるインターネット調査情報をもとに、日本の事業者に向けた情報・サービスを提供する iResearch Japan 株式会社(東京都港区 代表取締役:沖田 貴史)は、「中国のソーシャルコマースに関する報告書 (2011年)」の日本語版を発行いたしました。

本報告書は、「上海艾瑞市場咨询有限公司」(上海アイリサーチコンサルティング有限公司 中国上海市 代表取締役:楊偉慶 以下「中国アイリサーチ社」)協力のもと、同社が中国国内で定期的に発表している中国のインターネット事情に関する報告書を日本語に翻訳したものととなります。

【中国のソーシャルネットショッピングユーザにおける年齢別割合】

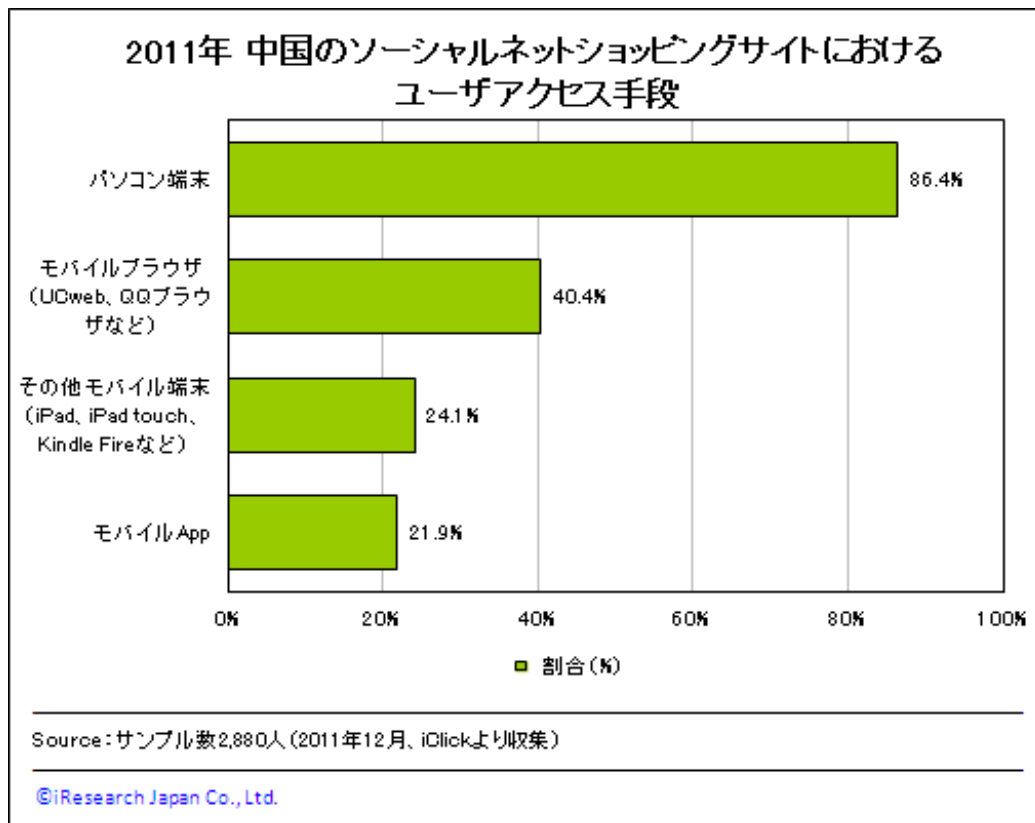
- ・「25-30歳」が最もアクティブなユーザで全体の40.1%を占めた。主な理由としては、「25-30歳」はファッショントレンドに関心が高く、個人的嗜好を展開し他人と共有することを楽しむユーザ層であるためだと考えられる。



NEWS RELEASE

【中国のソーシャルネットショッピングサイト()におけるユーザアクセス手段】

- ・「パソコン端末」を利用するユーザが最も多く 86.4%を占めた。また、40.4%のユーザが「モバイルブラウザ(UCweb、QQ ブラウザなど)」からアクセスし、「その他モバイル端末(iPad、iPod touch、Kindle Fireなど)」および「モバイル App」の割合は、それぞれ同程度の 20%前後であった。



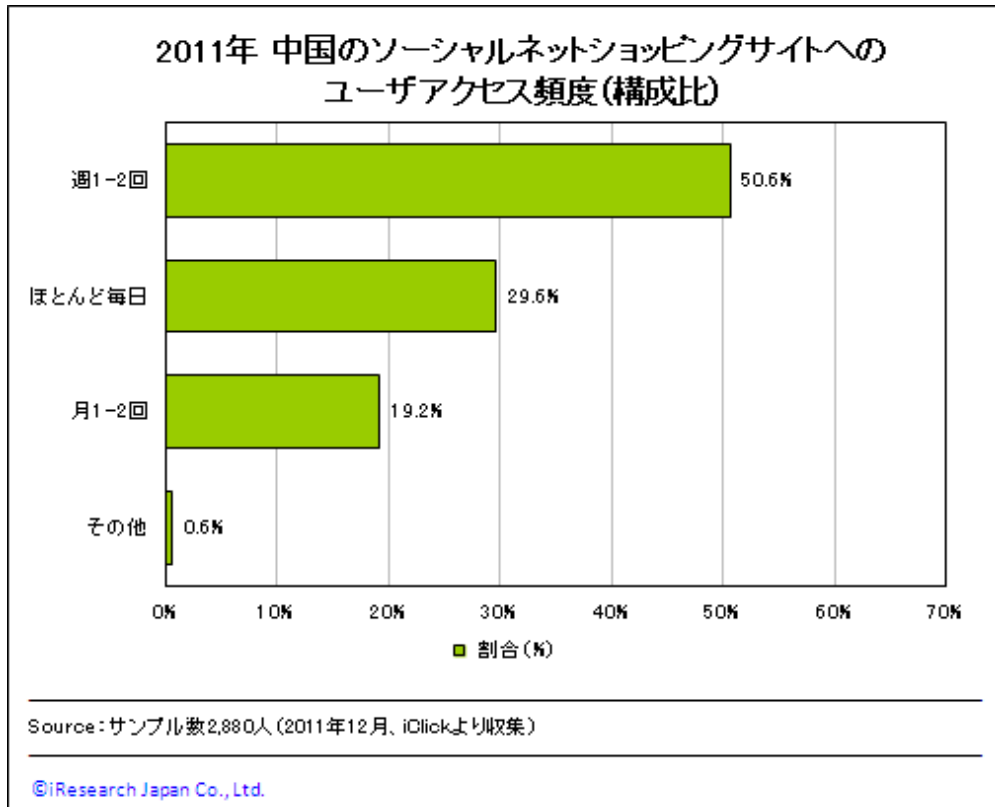
()「ソーシャルネットショッピングサイト」とは:

ソーシャルネットショッピングサイトとは、現在、中国で著しく注目されているソーシャルコマースサービスの一つである。他のソーシャルコマースと比べ画像メインに構成されており、画像を介してサイト内ユーザ間でソーシャル関係が生じる。同時にユーザが画像をクリックしリンク先へ飛ぶことによって、ソーシャルサイトからネットショッピングサイトへアクセスすることとなり、トラフィックの変換マーケティングが実現可能となる。

【中国のソーシャルネットショッピングサイトへのユーザアクセス頻度】

- ・ 29.6%のユーザが「ほとんど毎日」ソーシャルネットショッピングサイトにアクセスをしている。その一方で、50.6%のユーザは「週 1-2 回」のアクセスに留まっている。

NEWS RELEASE



その他の主なトピックス

- 中国のネットユーザにおけるソーシャルネットショッピングサイト使用状況の分析
学歴別・月収別ユーザ割合
- 中国のソーシャルネットショッピングユーザにおけるサイト使用行為の研究
ユーザがサイトを知った経緯・使用する理由
サイトを通じてのユーザ購買行動・ソーシャル行為
ユーザが注目するサイト情報
サイトに対するユーザ信用度・満足度
- 中国のソーシャルコマースにおける発展動向

なお、次回は「中国のスマートフォン市場に関する研究報告書 (2011-2012 年度)」を発行する予定です。今後もiResearch Japan 株式会社は、日本の事業者を対象に、中国でのEC展開において有益な、最新で正確な現地のインターネット事情を取りまとめた報告書を毎月発行してまいります。

NEWS RELEASE

研究方法について

本報告書は、主として中国アイリサーチ社が行った業界へのインタビューやオンライン調査を総合的に分析した上、まとめたものです。業界へのインタビューでは業界のスペシャリストおよび関連企業担当者、エージェントに詳細なインタビューを行うことで関連業界の主要状況を把握し、販売や市場等に関するデータを取得しています。オンライン調査では、中国アイリサーチ社のインターネットユーザに対する観測・研究システム「iUser Tracker」と、電子商取引領域を総合的に観測・研究するデータプロダクト「Ecommerce Plus」を使用したユーザへの調査データと一部の公開情報()を比較し、最終的に業界規模のデータを構築しています。

() 政府が公布するデータ・業界の公開情報・企業年報や季報・業界専門家の見解

中国インターネット事情に関する報告書について

本報告書は、中国アイリサーチ社協力のもと、同社が中国国内で定期的に発表している中国のインターネット事情に関する報告書を日本語に翻訳したものとなります。中国アイリサーチ社は中国全域に様々なサーチ網を有し、最新かつ正確なデータ分析のもと、報告書を作成しております。iResearch Japan 株式会社が発行することにより、日本の事業者は日本で得ることが難しい現地のインターネット事情をいち早く入手することが可能となります。

【iResearch Japan 株式会社について】

2012年4月26日、親会社のベリトランス株式会社が株式会社デジタルガレージの連結子会社となったことに際し、2012年5月1日に「SBIリサーチ株式会社」から「iResearch Japan 株式会社」へと社名を変更しました。

新社名: iResearch Japan 株式会社

設立年月日: 2009年11月5日

代表者: 代表取締役 執行役員 Co-CEO 沖田 貴史

取締役 執行役員 Co-CEO 楊 偉慶

事業内容:

- ・中国アイリサーチ社が中国国内で発表している各種インターネット白書の翻訳販売
- ・各企業向けにカスタマイズした個別調査などの中国市場調査事業
- ・中国へ向けたプロモーション展開を行う事業者の広告業務
- ・中国での商標権に関するコンサルティング業務

URL: <http://www.sbi-research.jp/>

Twitter: <https://twitter.com/#!/iResearchJapan>

【iResearch Japan 株式会社 報告書 お問い合わせ・購入お申込みフォーム】

https://www.veritrans.co.jp/contact/sbiresearch_form.html

【購入に関するお問い合わせ】

iResearch Japan 株式会社 担当: 清水

Tel: 03-6229-0859